



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2022年
 3月号
 (第68号)

今月のことば

「他を潤す人は自分も潤う」
 旧約聖書 箴言 11章 25節
 (綿引康司選)

2021～2022年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「楽しさをシェアしよう！」

東新部部長 松香光夫(東京町田コスモス)

「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは 次の世代のために 何ができるか？」

アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポート)「100年を越えて変革しよう」

国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ: CS(Community Service: 地域奉仕)、ワイズメネット(Y's Mennettes: 男性会員のパートナー)

3月例会プログラム

日時: 3月1日(火) 19:00～20:30

会場: ZoomによるWEB開催

司会: 田中博之書記

- *開会点鐘および会長挨拶 伊藤幾夫会長
- *今月のことば 綿引康司
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *ゲストスピーチ「CS活動、ワイズメネット活動」
 深尾香子さん(東日本区地域奉仕・YMCA サービス事業主任、東京多摩みなみクラブ)
- *チーム報告(プランター講座、ぽんぽこ農園、多摩社協、地域奉仕)
- *YMCA ニュース・連絡等
- *メンバー近況報告
- *ハッピーバースデー
- *閉会挨拶および閉会点鐘 会長
 (WEB開催のため、構成を一部省略しています。)

巻頭言 Change! 2022のラストスパートに向けて

東日本区を挙げて取組んでいる

「会員増強」キャンペーンは、コロナ禍の中で苦戦が続いている。推進委員会の委員としてあの手この手で、クラブFBを使った情報発信、紹介カードの活用などを試みてきたが、「そうは問屋が卸さない」状況が続いている。そんな中、



石田 孝次

「笛吹けど踊らず」と嘆いてばかりもいられない。どうするか。原点に立ち返りワイズの活動をベースに「ワイズ」を知ってもらおう。そのために必要なことは何か。それは、①活動そのものの有効性②道具立て③それを引き出す工夫④呼びかけの手段⑤「輪」を広げる仕組みの活用と言う視点で考えた時、多摩みなみクラブが試してみようと立ち上げたのが「プランター講座」だ。コロナ禍で意外にも「Zoom」が救世主になってくれた。実例会では叶わなかった広がる道具を手に入れた。距離感を無くし、時空を超えた仲間の集まりが可能となった。野菜作りがコミュニケーションの場になり、講座が「楽しい場」「仲間を感じ合える場」に変わった。回を重ねワイズならではの工夫を加え、これをボランティア活動の実践の場にできないか。「参加費」は、講座運営の実費を賄うためのものだが、ボランティアの力で節約し資金を残すことを考えた。残った資金を参加者に呼びかけ社会

3月のHappy Birthday

滝口恵子さん(1日)、藤田智さん(7日)
 深尾香子さん(22日)

| | | | | | | | |
|------|-------------------------------|------|--------------|--------------------|------------|------|--|
| 2月例会 | 在籍11名 (内広義会員2名) 例会出席22名 | 出席内訳 | メンバー 7名 | BF | | ファンド | |
| | | | メンバー 0名 | 切手 g(今年度累計 g) | オークション 0円 | | |
| | | | 出席率 78% | 使用済み切手、少しでもご持参ください | (今年度累計 0円) | | |
| | | | メネット 0名 | ぽんぽこファンド 0円 | スマイル 0円 | | |
| | | | ゲスト・ビジター 15名 | (今年度累計 9,900円) | (今年度累計 0円) | | |

貢献のファンに充てようと Zoom 画面に向かって語りかけると、「阿吽の呼吸」で拍手喝采となった。YMCA の活動や地域で頑張っている慈善団体に寄付することになった。寄付を受け取った NPO の代表の方々は、一様に喜ばれ、感謝の気持ちを伝えてくれた。この様なリアルな活動こそが、「ワイズ」の活動の原点であり、「ワイズ」を知ってもらい、実感してもらえる分かりやすい姿ではないか。そのことに気づき、この事業モデルの骨格をワイズの中で応用し、拡散して行くことができれば、「友達」の「友達」の輪を通してワイズの魅力が広く伝えられワイズの活動に共感していただけるのではないかと。そして、結果、「会員増強」につながると思う。もう一つのファクターが、「well being」の考え方で。「よくなっていく」状況を作るためにアクティブに関わるということだと理解している。この思いは、YMCA の基本的スローガンである「みつかる」「つながる」「よくなっていく」に通じていると思う。「well being」は、そのために奉仕の精神で行動する側も施しを受ける側も共に味わえる気持ちであり、この気持ちを共に高めて行くボランティアマインドは、「共感」へと導いてくれると単純に考えている。ワイズを知らない人でも「理解でき」、「分かりやすい」コンセプトではないかと思う。このことが、自然な形で「会員増強」につながって行くのだと信じてやまない。

2月例会報告

当クラブが今年度2回目の幹事を務める3クラブ(東京町田コスモス、東京多摩みなみ、東京町田スマイリング)合同例会が、2月1日(火)19時からZoomにて開催されました。3クラブの他に、東京武蔵野多摩クラブからは5名という多数の参加がありました。



初めに、嬉しい伊藤江理夫さんの入会式。父君の伊藤幾夫会長が入会式式文を朗読し、江理夫さんが宣誓し、正式に東京多摩みなみクラブのメンバーとなりました。

ゲストスピーチは、東日本区国際・交流事業主任、国際協会・アジア太平洋地域リエゾン(YMCAへのワイズの代表)で、来期は、次期東日本区理事を務められる山田公平さん(宇都宮)による「ワイズができること-YMCAとともに-」。日本、世界のYMCAが求めていること、「Y's×SDGs ユースアクション2022」の説明・同プログラムへの期待、ミャンマーの状況と支援について、今月の強調月間テーマであるTOFのプロジェクトの解説等が行われました。スピーチ後は、松香東新部部長、各クラブの会長からの挨拶、アピールが行われ、久しぶりに「YMCAの歌」を歌っ

て、定刻を5分過ぎて、閉会となりました。なお、当クラブの次期体制(伊藤会長、田中書記、綿引会計)について、クラブメンバーによる承認が行われました。(田中記)

《出席者》22名【当クラブ】石田、伊藤(幾)、伊藤(江)、小野、田中、深尾、綿引【東京町田コスモス】加藤、権藤、松香【東京町田スマイリング】太田、城田、為我井【東京】佐藤【東京武蔵野多摩】板村、中村、宮内、山口、渡辺【東京八王子】小口、山本【宇都宮】山田

2月第2例会(運営会議)報告

2月14日(月)19:00から、Zoomで2月の第2例会が開催されました。今年度2回目の部長公式訪問であり、松香部長他、多数の東新部役員に参加いただきました。例会報告、会計報告、3月ブリテン構成の他に、以下のことが話し合われました。

- 東日本区への各種献金の献金額、配分の決定。年初予算ではクラブ会計からの献金額を5万円としていましたが、区から割り当てのクラブ目標額の73,500円全額をクラブ会計から支出し、メンバーからの自主献金(一般献金28,650円、ワイズメネット献金6,200円)を上乗せして、東新部会計に送金することとしました。
- 東京武蔵野多摩クラブからの希望を受けて、来年度から「3クラブ合同例会」に同クラブを加え「4クラブ合同例会」にすることを当クラブとして承認。東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブには伊藤会長から賛同を求めることとしました。
- 4月に開催予定の第4回プランター栽培講座の開催に向けての相談。3月15日(火)に第3例会として、詳細な打ち合わせを行うこととなりました。

(田中記)

《出席者》11名【当クラブ】石田、伊藤、小野、田中、深尾、綿引【東新部役員(他クラブ)】松香部長、権藤書記、佐藤監事、城井CS事業主査、村野会員増強事業主査

東新部次期役員決定

当クラブの深尾香子さんが部長となる2022~2023年度の東新部キャビネットが決定しました。常任役員および事業主査をご紹介します。(敬称略)

《常任役員》部長:深尾香子(東京多摩みなみ)、次期部長:城井廣邦(東京むかで)、直前部長:松香光夫(東京町田コスモス)、書記:伊藤幾夫(東京多摩みなみ)、会計:綿引康司(東京多摩みなみ)

《事業主査》地域奉仕・YMCAサービス:今村路加(東京町田コスモス)、会員増強:加藤義孝(東京)、国際・交流:為我井輝忠(東京町田スマイリング)、ユース:城田教寛(東京町田スマイリング)

(伊藤記)

今月のスピーカー

深尾 香子^{きょうこ}さん

東日本区地域奉仕・YMCA サービス事業主任

タイトル

「CS、ワイズメネット」

《プロフィール》

大阪、香里ヌヴェール学院（旧、聖母女学院）卒

2016年東京多摩みなみクラブチャーターメンバー

2018-2019年度～2019-2020年度クラブ会長

2019年～現在 東日本区 Change! 2022 推進委員

2021-2022年度 区地域奉仕・Yサ事業主任

2022-2023年度 東新部部長

茶道教室主宰、師範名は景福庵宗香



《卓話概要》

長引くコロナ禍にあつて、日常生活同様 CS 活動は大きな過渡期を迎えています。また家族会員としてのワイズメネットの存在を考え直す声も聞かれています。区役員の1人として、解決したい深刻な課題はいくつもあり、不安が募る結果ともなっています。当日は、私がこの1年で見聞きしたこれらの学びを他部、他クラブの活動を紹介しながら、自クラブに還元する機会になればと思います。

「東日本区 CS・Yサ事業主任」として

2月度報告：深尾香子
区役員の引き継ぎが始まりました。CS・Yサ主任は、私を挟んで前後3人が女性になったので、楽しくトロイカ*をやって行きます。クラブ単位では、地域やYMCAに対して1人ひとりのタレント「何を以て貢献したいか、出来るか」をみつめ、平時からそれをアピールする方法を考えて貰えるよう、お願いを続けています。緊急時のガイドラインは、単に資料をお送りするのではなく、説明会の開催を準備中です。予告していた Youth Action へ東日本区から9つのユースチームがエントリーしています。3/6の公開審査会（Zoom 開催：近日情報公開）では、多くのワイズの応援をお願いします。*直前主任、小原史奈子さん：東京たんぼぼ。次期主任、小山久恵さん：東京サンライズ。

東新部次期部役員準備会(その2)

次年度の準備が始まっています。2回目となる次期部役員準備会が下記のとおり開催されます。今回は、前回の部長方針を受けて、各事業主査等からの活動方針が提示されます。

日時：3月12日(土)18:30～20:00

開催方法：オンライン (Zoom)

(伊藤記)

第4回プランター講座のお知らせ

お待たせいたしました。4月から第4回プランター講座が始まります。春季講座は、これまでのワイズの仲間内だけでなく友人を誘っての参加を期待しています。一緒に Zoom 画面を通して楽しい居場所として、新たな日常の家族とのコミュニケーションの場として、また、この講座は、参加者のみなさんで支える CS チャリティー講座でもあります。「友達」の輪を通してワイズの仲間への勧誘（最寄りのワイズへの紹介）につながれば幸いです。講座の講師は、我がクラブのメンバーであり、また、NHK・Eテレ「趣味の園芸」でお馴染みの藤田智さんが、Zoom でベランダや庭先でのプランターを使った野菜の栽培をやさしく楽しく指導してくれます。参加者がメールで送った生育写真を見ながら、個別指導もしてくれます。Zoom 講座の録画を YouTube で後日閲覧も可能です。場所や時間フリーの講座です。ふるってご参加ください。今回は、初参加の人のために開講前の4月19日(火)にオリエンテーション（会場ベルブ永山公民館と YouTube 画像）、4月26日(火)から隔週の火曜日、19時から1時間15分程度、全5回実施してまいります。新しい試行を取り入れ、現在案内チラシなどを準備中です。詳細が決まり次第ご案内いたします。
(プランター講座担当 石田記)

東新部 EMC セミナーの報告

2月12日(土)13:30～15:30 オンライン(Zoom)で開催されました。今回のテーマは「Change! 2022 ラストスパート」として、会員増強のために、今年12月までに、各クラブ、各会員が何をどのようにしたらいいのかを共に考える場としました。参加者は26名。



発題者は、部 LT 委員長の伊藤幾夫(Change! 2022 推進委員)、次期部長の深尾香子さん(区地域奉仕・YMCA サービス事業主任、Change! 2022 推進委員)、次々期部長の城井廣邦さん(部地域奉仕・YMCA サービス事業主査、東京むかで)でした。伊藤は「Change! 2022 プロジェクトの振り返り」と題して、直近5年間の東新部の会員動向、そして現在のクラブごとの会員平均年齢および年代分布を示しました。深尾さんは「見つけて、つながって、

良くなりたい?我らが東新部」と題して、以前と比べて自分&クラブのパワーは、5つの項目：健康、人脈、時間、お金、地域課題への興味関心がどう変化しているのかを問いました。城井さんは「ワイズチャンス」と題して、クラブが魅力的な活動することによって、社会からの関心を高めることができ、それが会員増強につながる。具体的な活動の例として、東京多摩みなみクラブの「プランター講座」を紹介されました。そのあと、4グループに分かれて約15分間討議が行われました。まとめを東日本区 Change! 2022 推進委員長の栗本治郎さん（熱海）にいただきました。（伊藤記）

ぽんぽこ農園便り

2月23日(水)の天皇誕生日、14時からジャガイモの植え付け作業をしました。集まったのは、佐々木さん、伊藤(幾)さん、伊藤(江)さん、田中さん、井上さん、石田の6名です。夏場にサツマイモを植えていた畑全体の外枠のL字型のエリアにジャガイモを植えました。

このエリアは、粘土質で畑の土の状態としては、根菜類、芋類とも適した土壌ではありません。

しかし、1月に正式に我がクラブのメンバーとして入会してくれた佐々木さんの地道な土壌改良と富栄養化、土の攪拌ともみほぐし作業を丹念に繰り返してしてくれたお陰で、見違えるほど土の状態が良くなり軟らかくなっています。後は、黄色の悪玉てんとう虫などの防虫対策を



しっかりやれば、良質なジャガイモがたくさん採れるはず。そしてみんなもほくそ笑むと筋書き通りに行けばいいのですが。左サイドには、越冬野菜の代表格の玉ねぎが頑張っています。早く植え付け

たエリアは順調に育っていますが、全体的に植え付けのタイミングが遅れたため苗の生育状況は芳しくありません。3月になり日差しが強くなれば勢いを増し、少し収穫時期を後倒しにすればそこそこの収穫が期待できると思います。（石田記）



たエリアは順調に育っていますが、全体的に植え付けのタイミングが遅れたため苗の生育状況は芳しくありません。3月になり日差しが強くなれば勢いを増し、少し収穫時期を後倒しにすればそこそこの収穫が期待できると思います。（石田記）

YMCA ニュース

担当主事 小野 実

いつも YMCA へのご協力に感謝いたします。

◆第23回 liby チャリティーコンサート

不登校など生きづらさを抱える青少年の居場所「オープンスペース liby (リビー)」を支援するチャリティーコンサートです。

【日時】3月13日(日)13:30～【チケット】1,000円

【会場】山手センター *オンライン参加可

【出演】越智光輝さんとゆかいな仲間たち/三菱商事コーラス同好会

◆第31回チャリティーゴルフ大会(チラシあり)

障がいのある子どもたちなどを支援するためのゴルフ大会です。プレーを楽しむことが社会貢献になります。ぜひご参加ください。

【日時】4月14日(木) 【参加費】18,000円

【会場】PGM 総成ゴルフクラブ(千葉県成田市)

次期クラブ会長・部役員研修会

3月5日(土)10:00から表記の研修会が開催されます。当初はYMCA 東山荘(とうざんそう)で1泊2日の研修会の予定でしたが、コロナ・オミクロン株の感染急拡大により、オンライン(Zoom)での1日研修になりました。次期のクラブ会長および部役員が対象となります。当クラブからは、次期部長の深尾さん、次期部書記の伊藤、次期部会計の綿引さん、区LT委員の石田さんが参加予定です。（伊藤記）

これからの予定

- *3/5(土)次期クラブ会長・部役員研修会(別掲)
- *3/7(月)3月第2例会 19:00～ Zoom
- *3/12(土)次期部役員準備会(その2)(別掲)
- *3/13(土)リビー・チャリティーコンサート(別掲)
- *3/15(火)3月第3例会* 19:00～Zoom
(4月例会は合同例会として4/20に開催します)
- *4/9(土)第3回部役員会
- *4/11(月)4月第2例会
- *4/16(土)第5回ワイズ・ナイトフォーラム
20:00～Zoom 江夏一彰さん(医師、東京武蔵野多摩)
- *4/20(水)3クラブ合同例会 18:30～ Zoom
- *4/23(土)第3回部評議会&次期クラブ役員研修会
- *4/26(火)第4回プランター講座 19:00～ Zoom
注)第3例会は第4回プランター講座の打ち合わせのための会議の予定です。（伊藤記）

農園利用者向け説明会からのお知らせ

2/19(土)に恒例の農園利用に関する説明会があり、佐々木さんが出席してくれました。主な点を以下に報告いたします。（石田記）

1.今年の利用申し込みは3月中に提出ください。

2.利用料金は4月中に納入ください。

いずれの期日も厳守するようにとのことでした。

【編集後記】もうすぐ春ですね。コロナも早く収まってほしいです。Change! 2022 あと10か月！（伊藤記）